

金井中だより

〒952-1208 新潟県佐渡市金井新保乙 40 番地
Tel 63-4107 <http://kanai-js.sado.ed.jp/>

〈本号の内容〉

- 1面 巻頭言
- 2面 1学期を振り返って
- 3面 1学期を振り返って
活躍の記録
- 4面 1学期の家庭学習の状況

ただリンゴが落ちるのを見ただけなのに…

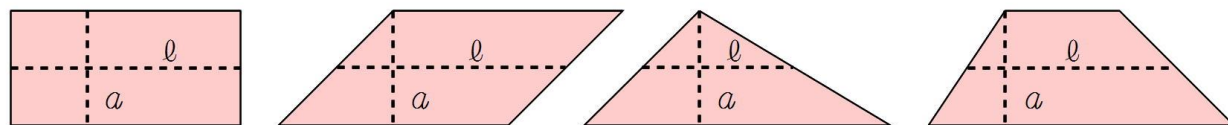
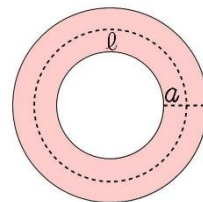
校長 香遠 正浩

当校は朝読書から1日が始まりますが、1学期間を通して、この10分間はどの教室からも物音ひとつしません。生徒は本に没頭しています。朝読書が習慣化され、落ち着いた雰囲気の中で1時間目の授業が始まります。

さて、80年前に出版された名著「君たちはどう生きるか」(吉野源三郎)の中に、万有引力の法則を発見したニュートンの話が載っています。ただリンゴが落ちるのを見ただけなのに、どうしてニュートンはそんな発見ができたのでしょうか。コペル君のこの疑問におじさんは答えます。「ニュートンは想像の中で木をどんどん高くしていった。10mでも100mでもリンゴは落ちるのか。当然落ちるはず。だが、そうやってとうとう月の高さまでいったと考える。それでもリンゴは落ちてくるだろうか。重力が働いているかぎり落ちてくるはず。リンゴに限らない。何だって落ちてこなければならぬはず。しかし、月は落ちてこない。それは地球が月を引っ張っている力と、月が回る勢いで飛んでいこうとする力が釣り合っているから。ニュートンの発見は、地球上の物体に働く重力と、天体の間に働く引力が同じ性質のものだということを実証したところにある。だから君たち、当たり前なこと、分かりきったことをどこまでも追いかけて考えてゆくと、物事の大事な根っこの部分にぶつかることがあるんだよ。」

ニュートンの「当たり前のこと、分かりきったことを追いかけて考えようとする学び方」は、決して特別なものではありません。普段の授業でも行っていることです。

例えば、3年生は数学で右図のような等幅帯図形の求積が「図形の中心線の長さ(l)と道幅(a)との積」であることを証明します。ここで終わらず、他の図形でも考えてみましょう。ニュートンが木を高くして考えたように…。するとどうでしょう。下図のとおりどの図形も「中心線の長さ(高さ)との積」で面積が求められるではありませんか。こうして求積の本質にたどり着き、今まで別々だった公式が一つに統合できます。



このように、「もし、～だったら」とか「○○の場合はどうなるのか」と発展的に考えることで思考が深まるとともに、学び続ける楽しさも味わえます。

明日から夏休みです。普段とは違って時間のある夏休みこそ自主学習の好機です。疑問に思うことを探究してほしいと願います。

1学期を振り返って

1学年

1学年主任 樋口 剛

1学期は、「習慣・組織確立期」を経て「学習・スポーツ両立期」へと、それぞれの期間に目標をもって活動してきました。

全員が登校時刻を守り、朝や終会前後の活動も落ち着いた雰囲気が進められています。学級内での係活動や当番活動、全校縦割り班での清掃、委員会活動などでも、一年生は所属した集団での活動にまじめに取り組んでいます。自学・家庭学習の提出状況も良好で、昼休みの補充に参加する生徒もほんのわずかです。まず、「習慣・組織の確立」は順調に行われて、定着してきています。

初めての定期テストに向け、意欲的な学習への取組が見られました。今学期のテスト結果から、次回に向けての新たな目標を定めた生徒も多くいました。初めての佐渡市大会から下越・県大会と、選手として、あるいは応援・補助員として貴重な経験を積んできました。「部活動で疲れて…」と言って学習が疎かになったり、「居残りで…」と言って部活動に参加できなかつたりという姿はほとんど見られません。「学習・スポーツ両立」という点からも順調なスタートが切れました。

半面、1学期の学年委員会アンケートからは、授業中の私語や言葉遣い等の改善点が取り上げられました。日常のちょっとした場面では、心ない言葉や軽はずみな言動からけんかになるような姿も見られます。失敗したことを振り返り、少しずつ自分の感情や言動をコントロールする力を高めていってほしいと期待しています。

長い夏休みになりますが、良い習慣は2学期に引継ぎ、改善点は互いに指摘し合って直しながら、来たる「生徒活動充実期」を、ねらい通りの充実した期間にしていきたいと思います。

2学年

2学年主任 引野 太

中堅学年としてスタートした1学期も、間もなく終わります。後輩ができ、先輩となったことで部活動にも意欲的に取り組む姿勢など、2年生としてふさわしい姿が各場面で見られました。

しかし、その一方で、人間関係のトラブルが男子に多く、具体的には、悪口やからかい、本人が嫌がっているあだ名を複数で言う…等で人間関係が悪化する場面が見られました。また、学習面では、授業に集中できず授業中に顔を伏せている生徒が見られるのも事実です。人間関係の問題では、双方から話を聞いて、原因となっていることや互いに誤解していることをなくすことで解決が図れるように取り組んでいます。また、学習面の課題では、毎時間の授業評価を終学活で振り返る活動を通して、改善を図るようにしています。

2学期は体育祭やふれあい発表会など、大きな行事が予定されています。その成功の秘訣は、学年や学級での安定した人間関係が絶対条件です。そこで、学活や道徳の学習を通して、より良い人間関係づくりを目指した活動を行っていきます。

最後に、2年生もこの1年で成長している面がたくさん見られます。みんなで、いい学年、いい集団を目指していきましょう。来学期の更なる進化を期待しています。



3 学年

3 学年主任 神蔵 実

先日の生徒会朝会で、3 年生の学年委員が今学期の学年の反省を次のように発表しました。

【学習面】

- 授業中、ノートを静かにとる姿や、先生からの問いかけにしっかりと答える様子が見られてよいと思います。
- 授業中に積極的に発言している姿が見られていいと思います。また、分からない問題をそのままにせず、先生や友だちに聞いてできるように努力しています。
- 私語があり、話合いと聞く場面とのけじめがつけられない時があります。
- 家庭学習課題を家でしないで、学校でやっている姿が見られます。

【生活・行動面】

- みんなと分け隔てなく接し、係活動などでは声をかけあって忘れずに行っています。
- 代表や係を決める時に、積極的に立候補するところがいいと思います。
- 授業時間と休み時間のけじめがつけられない人がいて、1 分前着席もあまり意識できていません。授業が始まってから教科書やノートを準備する人がいます。

昨年の学校だよりでは、学年の様子について「ささいな事から周囲とトラブルになることが多い。」「授業に集中できず、私語が目立つ。」というようなことを書かざるを得ない状況でした。しかし、今年度になってからは、学年委員の発表にあるように、多くの生徒が落ち着いて授業に取り組み、生徒会活動や部活動に積極的に取り組んでいると感じます。2 学期は体育祭やふれあい発表など、最上級生としての姿を見せるべき場面が多くあります。この4 か月で見られた成長をさらに伸ばして、全校のために活躍してもらいたいと思います。



3 年修学旅行発表会

活躍の記録

陸上競技部

【下越地区中学校陸上競技大会 6 月18日(火)・20日(木)】
女子走幅跳 7 位

バレーボール部

【下越地区中学校バレーボール大会 6 月28日(金)・29日(土)】
男子 3 位

バドミントン部

【下越地区中学校バドミントン大会 6 月28日(金)・29日(土)】

団体

男子 1 位
女子 3 位

個人

男子ダブルス 3 位
男子ダブルス 3 位
女子ダブルス 3 位
女子シングルス 5 位

吹奏楽部

【下越地区吹奏楽コンクール 7 月21日(日)】
銀賞



1学期の家庭学習の状況

佐渡市の中学校では家庭学習の目標時間を次のように設定し、指導しています。

【各学年の目標時間】 1年生70分、2年生80分、3年生90分

当校では、毎日終学活前に「Power up Time」を10分間設け、家庭学習の計画を立てて着手し、帰宅後の学習がスムーズにできるようにしています。

また、金井中学校区では、定期テストに合わせて家庭学習強調週間を設け、小学校と連携して望ましい学習・生活習慣の形成に努めています。表1は1学期の定期テスト期間中の当校の結果です。

どの学年も毎日、目標時間の2倍以上の学習をしています。また、学年が上がるにつれて学習時間が多く、3年生は毎日3時間以上も学習していました。

	1年生	2年生	3年生	全校
1日あたりの家庭学習時間の平均	153分	174分	204分	177分
目標時間を達成した生徒の割合	94%	71%	92%	85%
学校評価 (A:70%~ B:60%~)	A	A	A	A

表1 定期テスト期間中（6/7～6/13）の家庭学習の状況

では、定期テスト期間ではない普段の家庭学習状況はどうでしょうか。それが分かるのが表2です。市内中学校が一斉に同一期間に行った調査結果です。

どの学年も目標時間には達していませんが、定期テスト期間中と同様、学年が上がるにつれて家庭学習時間が多くなることは望ましい状況です。その反対に、学年の目標時間を達成した生徒の割合が高いのは下の学年でした。学年が上がっても継続させたいものです。

	1年生	2年生	3年生	全校
1日あたりの家庭学習時間の平均	69分	73分	82分	75分
目標時間を達成した生徒の割合	78%	64%	57%	66%
学校評価 (A:70%~ B:60%~)	A	B	C	B

表2 普段（7/1～7/7）の家庭学習の状況

なお、この調査における佐渡市全体との比較を示したのが右のグラフです。

これを見て分かるように、どの学年も佐渡市の平均時間を大きく上回っています。当校の生徒は家庭学習を頑張っていると言えます。家庭でも褒めて励ましてください。

